

1 気運醸成

市町村や民間企業、学生を巻き込んだイベントの開催や競技体験などを通じ、広く県民の気運を盛り上げる

令和元年度の取組

○ 1年前イベント

- ・開催日 7月20日（土）、21日（日）
- ・会場 越谷レイクタウン

○ 1年前月間イベント

毎週土日、5週連続、県内10会場で実施

- ・開催日 7月27日（土）～ 8月25日（日）
- ・会場 県内のショッピングモール10か所

○ PRブース出展・小中学校競技体験等

- ・県内各地で開催されるイベントにPRブース出展（60回）
- ・小中学生が実施する競技体験会等の支援（25校）
- ・オリンピックを講師とした「JOCオリンピック教室」実施（5校）



多くの人でにぎわうPRブース



JOCオリンピック教室（栗橋西中）

2 ボランティア

都市ボランティア5,400人が、「世界に誇れるおもてなし」の準備を進める。

令和元年度の取組

研修名	受講者数	概要
選択型研修	延べ7,468人	接遇、外国語、観光など豊富なメニューの中から選択して受講
普通救命講習	551人	事故や熱中症などへの対応
バックステージツアー	610人	競技会場の動線などを確認
リーダーシップ研修	278人	チームをまとめるリーダーに必要な役割

3 埼玉県版ホームステイ (Homestays in SAITAMA 2020)

ホストファミリー671家庭が、海外選手の家族や大会関係者を迎える。

令和元年度の取組

- ・緊急時対応などについての「テーマ別研修」を実施（参加者延べ297人）。
- ・大使館関係者や海外メディアなどを対象に6回実施（参加ゲスト95人、参加国数39、受入れホスト68家庭）。



ホームステイの様子

4 キャンプ誘致・宿泊対策

大会直前の調整のために行う事前トレーニングキャンプを積極的に誘致する。

また、参加国と相互交流を行うホストタウン（国が認証）への登録を推進している。

令和元年度の実績

- ・事前トレーニングキャンプ決定：3件、3か国、3自治体
（累計：15件、12か国、17自治体）
- ・ホストタウン登録：4件、3か国、4自治体
（累計：16件、13か国、18自治体）

事前トレーニングキャンプ 令和元年度の実績

自治体	競技	国名	期間
三芳町	柔道	オランダ	4/8～4/13 8/19～8/25
さいたま市	空手		9/1～9/5
新座市	陸上	ブラジル	5/1～5/9
	マラソン スイミング		7/2～7/9
所沢市	空手	イタリア	8/26～9/4
	競泳		7/10～7/18
寄居町	陸上	ブータン	7/25～8/12
川越市	陸上	ブータン	7/30～8/4
川越市	空手	タイ	8/14～8/18
上尾市 伊奈町	柔道	オーストラリア	8/18～8/24
鶴ヶ島市	陸上・柔道	ミャンマー	8/26～9/2
草加市	競泳(パラ)	コロンビア	9/17～10/1



ブラジル陸上チーム
(リレー) 交流会



イタリア競泳チーム
歓迎レセプション

5 聖火リレー

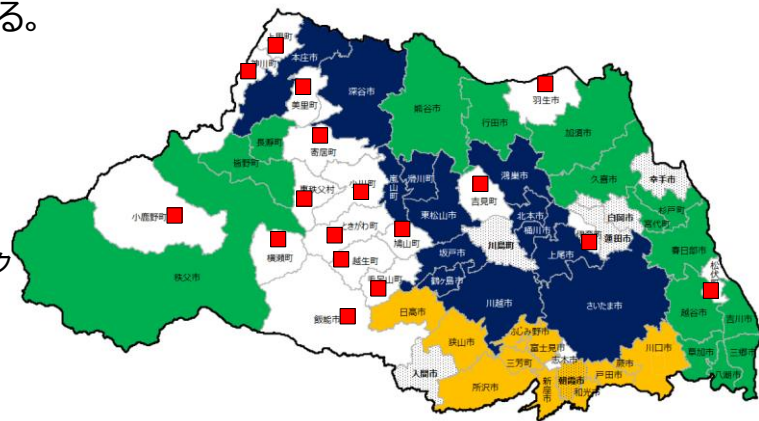
オリンピックでは7月7～9日の3日間、パラリンピックでは8月20日に行われる。

オリンピック
聖火リレー

- 7月7日
- 7月8日
- 7月9日

パラリンピック
聖火リレー

- 8月20日
- 採火式



(1) オリンピック聖火リレー（40市町で実施）



(2) パラリンピック聖火リレー（6市町で実施）

■ 採火式（17市町村）「埼玉のパラリンピック聖火」の元となる火をおこす式

飯能市、羽生市、伊奈町、毛呂山町、越生町、小川町、吉見町、鳩山町、ときがわ町、横瀬町、小鹿野町、東秩父村、美里町、神川町、上里町、寄居町、松伏町

採火した火をさいたま市で「集火」し、「埼玉の聖火」として幸手市へ

